

入札公告（備品購入）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年7月10日

社会福祉法人にいつ福祉会
理事長 児玉 三男平

1. 入札内容

- (1) 件名 特別養護老人ホームこぐち苑介護用ベッド及び付属品一式
- (2) 備品等の仕様書等 仕様書による（同等品可とします。但し、参考品の機能を全て有する又はそれ以上の機能を有するものとし、参考品と選定品の機能比較ができる資料を作成し、入札前に事務局と協議願います。）
- (3) 納入期限 令和2年11月6日（金）まで（新型コロナウイルス感染症による部品供給・製造，社会情勢等に変動が生じた場合は別途協議）
- (4) 納入場所 新潟市秋葉区小口443番地
特別養護老人ホームこぐち苑

2. 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十六号）第六十七条の四の規定に該当しないものであること。
- (2) 新潟市競争入札参加資格名簿に登録されている者であること。
- (3) 公告日から落札決定までの期間に新潟市との契約に係る競争入札参加有資格業者指名停止等措置要領に基づく入札参加停止の措置を受けていない者であること。
- (4) 公告日から落札決定までの期間に新潟市との契約に係る暴力団排除条例に基づく入札参加除外等の措置を受けていない者であること。
- (5) 新潟市内に本店，支店又は営業所が所在する者であること。
- (6) 法人理事長及び理事，若しくはこれらの者の親族（6親等以内の血族，配偶者又は3親等以内の姻族）が役員に就いている業者など，当会の理事長又は理事が特別の利害関係を有しないこと。
- (7) 入札直前の2会計期間において経常収支が黒字であり債務超過に陥っていないこと。

3. 一般競争入札参加申請書の提出

- (1) 受付期間 公告日から令和2年7月15日(水)までに参加申請書の提出をお願いします。
なお、受付時間は土・日・祝祭日を除く午前9時から17時までとします。
- (2) 提出書類 ①一般競争入札参加申請書
②会社案内・会社経歴書
- (3) 提出方法 持参のみ(事前連絡必須)
- (4) 提出・連絡先 住所 〒956-0834 新潟市秋葉区小口443番地
特別養護老人ホームこぐち苑(担当:五十嵐)
電話 0250-21-0007
FAX 0250-21-6160
E-mail n01.igarashi@cb.wakwak.com
※ 問い合わせは原則、メールにてお願いいたします。

4. 一般競争入札参加申込書及び仕様書の配布について

当法人ホームページに一般競争入札参加申請書及び仕様書を掲載いたしますので、各自ファイルを取得してください。

5. 仕様書等に関する質疑

- (1) 質疑書提出日時・方法
令和2年7月21日(火)12時まで
E-mail n01.igarashi@cb.wakwak.com
- (2) 質疑回答日時・方法
令和2年7月22日(水)17時までにメールにて回答

6. 入札日程等

- (1) 入札日時 令和2年8月6日(木)午後1時30分から
- (2) 入札場所 新潟市秋葉区小口443番地
特別養護老人ホームこぐち苑 会議室

7. 入札条件等

- (1) 入札方法 一般競争入札
- (2) 最低制限価格 有(非公開)
- (3) 入札予定価格 有(非公開)
- (4) 入札保証金 免除

8. 入札方法

- (1) 代理人をして入札させる場合は、委任状を提出すること。
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (3) 入札を辞退するときは、入札辞退届により申し出ること。
- (4) 入札に参加する者が1者であるときは、入札を執行しない。ただし、再入札で参加業者が1者になった場合はこの限りではない。
- (5) 入札にあたっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和二十二年法律第五十四号）等に違反する行為を行ってはならない。

9. 落札者の決定

- (1) 落札決定にあたっては、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札をした者とする。ただし、落札とすべき価格の入札をした者が2者以上あるときは、直ちにくじ引きにより落札者を決定する。
- (2) 落札者がいない場合は、再度入札を行うものとする。（再度入札は1回までとする。）
- (3) 再度入札によっても落札者がいないときは、最低の価格をもって入札した者と随意契約の折衝を行うことがある。

10. 入札の無効

次の各項目に該当する入札は無効とする。

- (1) 入札に参加する資格のない者がした入札
- (2) 郵便、電報、電話及びファクシミリにより入札書を提出した者がした入札
- (3) 不備な入札金額見積内訳書を提出した者がした入札
- (4) 談合その他不正行為があったと認められる入札
- (5) 虚偽の一般競争入札参加資格確認申請書を提出した者がした入札
- (6) 次に掲げる入札をした者がした入札
 - ① 入札書に押印がないもの
 - ② 記載事項を訂正した場合においては、その箇所に押印がないもの
 - ③ 押印された印影が明らかではないもの
 - ④ 記載すべき事項の記入のないもの、又は記入した事項が明らかではないもの
 - ⑤ 代理人で委任状を提出しない者がしたもの
 - ⑥ 他人の代理を兼ねた者がしたもの
 - ⑦ 2以上の入札書を提出した者、又は2以上の者の代理をしたもの

(7) 前項目に定めるもののほか、その他公告に示す事項に反した者がした入札

11. 契約方法等

(1) 契約保証金の徴収は免除する。

(2) 契約の履行については、発注者の指示に従うこと。

(3) 本契約の締結は、本法人の理事会で承認を受けた後1週間以内とし、1週間以内に契約の締結ができない場合は、契約の意思がないものとみなし、2番目に低価格で入札した者と契約することができる。

(4) 落札決定から本契約までの間に新潟市及び県内自治体の契約に係る入札参加停止等の措置を受けた者は、本契約を締結できない。

(5) 代金の支払いについては、納品検収後、振込により契約金額一括支払いとする。

12. この公告に関する問い合わせ先

特別養護老人ホームこぐち苑

担当；五十嵐

住所 〒956-0834 新潟市秋葉区小口 443 番地

電話 0250-21-0007

FAX 0250-21-6160

E-mail n01.igarashi@cb.wakwak.com

※ 問い合わせは原則、メールにてお願いいたします。

(様式第1号)

令和 年 月 日

入札参加申込書

社会福祉法人にいつ福社会 理事長 様

住 所
商号又は名称
代表者職氏名 _____ 印

下記の入札について、参加の希望を申込します。

記

1 入札参加希望件名

件 名	特別養護老人ホームこぐち苑介護用ベッド及び付属品一式
-----	----------------------------

連絡先

担当所属・氏名	電話	
	FAX	
	E-mail	

*入札参加申込書は2部提出すること。

(様式第2号)

入 札 書

1. 件 名 特別養護老人ホームこぐち苑介護用ベッド及び付属品一式

2. 履行場所 特別養護老人ホームこぐち苑

3. 入札金額

百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- (注) (1)入札書に記載する金額は、契約希望金額の100/110に相当する金額であること。
(2)金額を訂正しないこと。
(3)金額記載の文字はアラビア数字を使用すること。
(4)金額の頭に¥記号をつけること。

関係法令を遵守し、設計図書等を熟読の上、上記のとおり入札いたします。

令和 年 月 日

社会福祉法人にいつ福祉会 理事長 様

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

印

代理人氏名

印

(様式第3号)

委 任 状

令和 年 月 日

社会福祉法人にいつ福社会 理事長 様

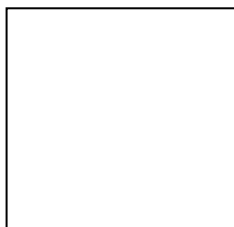
住 所
商号又は名称
代表者職氏名

印

私は、_____を代理人と定め、下記入札に関する
一切の権限を委任します。

件 名 _____

代理人印鑑



特別養護老人ホームこぐち苑介護用ベッド及び付属品一式 仕様書

1. 調達物品名および構成内訳

- (1) 電動ベッド① 10 台
- (2) 電動ベッド② 120 台
- (3) 収納式リクライニングベッド 10 台
- (4) 体圧分散マットレス 10 枚 (電動ベッド①用)
- (5) マットレス 120 枚 (電動ベッド②用)
- (6) スイングアーム介助バー 20 台
- (7) サイドレールオプション受け 電動ベッド①10 台分 電動ベッド②120 台分
- (8) ベッドサイドレール 130 台分

以上のほか、搬入設置費、既存ベッド廃棄処分費 (140 台) を別途見積もること。

2. 納入期限

令和2年11月6日

3. 調達物品に備えるべき技術的要件 (性能・機能に関する要件)

(1) 電動ベッド①は以下の要件を備えること

(参考物品 パラマウントベッド` エスパシオシリーズ` ベッド` KA-N1710A)

- ・ 外形寸法は、全長 210.9 c m, 全幅 93.9 c m, 全高 61.6 c m~102.6 c mの範囲内であること。
- ・ 最低床高 22 c m~63 c mの範囲で垂直昇降可能なこと。
- ・ 背上げ 0° ~75° 膝上げ 0° ~30° で可動すること。
- ・ 背・膝の角度、高さの調節が単独で操作できる。また、背上げと膝上げ・膝下げの連動と、背下げと膝上げ・膝下げの連動をそれぞれ 1 ボタンで操作できる。各動作は、手元スイッチまたはベッドナビ (別売り) 操作によりそれぞれ独立した電動アクチュエータで作動すること。
- ・ 背上げ動作時における体のずれ・腹部圧迫の軽減を図るため、背上げ・背下げの操作に連動して、ベッドが傾斜する機構を備えること。傾斜時は体のずれ落ちを防ぐために、膝ボトム角度が地面に対して 2° 以上となるよう制御を行うこと。
- ・ 使用者の感電を防ぐため、分割された各鋼板ボトムを等電位接地し、電源ケーブルは保護接地端子 (アース端子) を含む 3P プラグとすること。
- ・ 緊急時には、ピンを取外すことにより背ボトムを下げるができること。
- ・ 背上げと膝上げ・膝下げ、傾斜動作の連動は、ギャッチ動作時における体のず

れ、腹部圧迫の軽減を図るために、背ボトムと膝ボトムの角度を常に監視（測定）し、制御することで、あらかじめ設定したパターンにて動作を行うこと。なお、体のずれが生じないように、まず膝からギャッチ動作を行うこと。傾斜時は、体のずれ落ちを防ぐために、膝ボトム角度が地面に対して 2° 以上となるよう制御を行うこと。

- 背上げと膝上げ・膝下げ、傾斜戻し動作の連動は、ギャッチ動作時における体のずれを軽減し、更に所定の位置へ体を戻すために、背ボトムと膝ボトムの角度を常に監視（測定）し、制御することであらかじめ設定したパターンにて動作を行うこと。なお、前記の背上げ等の連動と異なったパターンの動作を行うこと。また、体のずれが生じないように、まず膝からギャッチ動作を行うこと。傾斜時は、体のずれ落ちを防ぐために、膝ボトム角度が地面に対して 2° 以上となるよう制御を行うこと。
- 本ベッドは、サイドレール受（別売り・オプション品取付孔2箇所を備える）を用いて、ベッド側面中央部にサイドレールを取付けることができること。
- 本ベッドは、ベッドリンクケーブル（別売り）を用いて特定のエアマットレス（別売り）と接続できること。これにより、エアマットレスがベッドの背角度変化を自動で検知し、臀部の底着きを防ぐために、自動でエアマットレスの内圧を調整すること。
- ナースコール中継ユニット（別売り）をナースコールへ接続することで、離床通知、端座位通知、起床通知および見守り通知を行うこと。

(ボトム)

- ボトムは3分割の鋼板ボトムと1分割の樹脂ボトムで構成すること。
- 鋼板ボトムは主材を鋼板とし、成形絞りにより強度を確保すること。また、通気性確保のため、それぞれの鋼板ボトムに複数の通気孔を設けること。
- 背・膝・足の各ボトムは、清拭しやすい面形状とすること。また、背ボトムと膝ボトム、膝ボトムと足ボトムの連結部は、清拭性に考慮したすき間を設けること。
- 背ボトムと膝ボトムの連結部にはギャッチ動作時における体のずれ・腹部圧迫の軽減を図るため、短冊状に構成された屈曲ボトムにより緩やかな曲線を構成し、かつ伸びる機構を有すること。
- 足ボトムは使用者に適したベッドポジションが確保できるよう、2段階の角度調節機能を有すること。
- マットレスのずれ下がり・横ずれを抑制させるため、マットレス止めを備えること。

(メインフレーム)

- サイドフレーム上面はオプション品取付孔8ヶ所（片側4ヶ所）を備えること。

また、頭側には I V ポール取付孔 2 ヶ所を備えること。

- 前記のオプション品取付孔は、不安全なすき間が生じることを予防するため、不適切なサイドレール等とベッドの組み合わせを防止したり、不適切な向きや位置にサイドレール等が取付くことを防止する構造とすること。
- ベッドからの乗り降りや移乗が楽に行えるように、ベッド側面中央部を凹型形状とし、かつサイドフレームをベッド幅方向に縮めることができる構造とすること。
- ベッドが物品などに接触した場合、接触した物品およびベッドのボトムやメインフレームなどの傷つき防止のため、サイドフレームに樹脂製サイドバンパーを備えること。
- サイドフレームの樹脂製サイドバンパーは、破損した場合など、単独で交換可能な構造とすること。
- サイドフレームの樹脂製サイドバンパーは、化粧シートを貼付け装飾すること。
- ベッドの総幅を狭くできるように、サイドフレームをベッド幅方向に縮めることができる構造とすること。
- フットエンドフレームにサイドレール格納金具を備えること。
- 手元スイッチコネクタを左右のサイドフレーム（左右各 1 ヶ所）、およびフットエンドフレーム（1 ヶ所）に備え、使用環境に応じて手元スイッチおよびベッドナビ（別売り）1 つを接続可能とすること。なお、手元スイッチおよびベッドナビ接続位置を変更する際、手元スイッチ及びベッドナビのケーブルがベッド内側の不適切な位置に通され、リンク機構に挟まれて断線・漏電することを予防するため、各手元スイッチコネクタはリンク機構よりベッドの外側に配置されていること。
- 入居者の離床情報、端座位情報、起床情報および見守り情報を伝達するために、ヘッドエンドフレームに、ナースコールへ接続するためのコネクタを備える。

(ベースフレーム)

- 角型鋼管で構成され、車椅子等の移乗のしやすさ及び介護時における足の安全確保のため、幅方向の寸法をキャスター取付幅寸法より小さくすること。
- キャスター取付部には、デザイン性および強度確保のため、ダイカストによる受金具を設けること。
- キャスターロック作動用連動バーは、ベッド下部の清掃時に、突起物が引っかかる等の邪魔とならず、清掃がしやすいよう長手角パイプに内蔵すること。
- 車輪径 10 c m とし、ベースフレームに取付ける。キャスター操作ステップにより、4 輪同時固定（首振り・回転固定）、4 輪同時自在の切り替えが行えること。キャスター操作ステップは、フットエンドフレーム下部と、足側のキャスター 2 輪に備え、ベッドの足側および側面から操作できること。

- ・ バリアフリー法の勾配基準の上限である 1 / 12 勾配の傾斜路において、ベッドのベースフレームと路面とのすき間が最も狭くなる傾斜路の頂点でも、ベッドが路面に接触せず走行できる構造とすること。ベッドがいかなる床高においても当てはまること。
- ・ 車輪の材質は、耐磨耗性・耐老化性・耐油性に優れ、特にワックスによる劣化が少ないポリウレタン樹脂製とすること。

(キャスター)

- ・ ベッドに静電気が蓄積されるのを防ぐため、4 輪のうち 1 輪を帯電防止キャスターとすること。

(ヘッドボード・フットボード (木製ボードモダンタイプ))

- ・ 容易に着脱ができ、不用意な外れを防ぐためのストッパーを設けること。
- ・ コーナー、及び中央上部には傷つき防止のための樹脂製バンパーを備えること。
- ・ 表面をオレフィン化粧板 (芯材 MDF)、中央部に化粧シートを貼付け装飾すること。
- ・ ボードの中央部に、ベッドナビ格納部を設けること。

(電動アクチュエータおよび電装品)

- ・ 電装品は、他の機器からのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、クラス I 機器 (保護接地付) とすること。
- ・ 手元スイッチコネクタの電圧は、入居者及び介護職員等の感電に対しての安全性確保のため 5 V とすること。
- ・ 背・膝の角度、高さ調節は、業務の効率化あるいは症状に応じポジション確保が適切に行えるよう、普通・速いの 2 段階の速度切り替えができること。速いで設定した場合、背上げ・膝上げの傾斜角度は、最大角度まで背の場合は 24 秒、膝の場合は 10 秒で動作でき、高さ調節は 41 c m の調節量を 20 秒で動作できること。
- ・ ギャッチ操作時の入居者の圧迫を防ぐため、背・膝ボトムsの角度が、通常の動作中に常に 90° 以上の角度を確保する制御を行うこと。
- ・ 高さ下げ操作時にはメインフレームとベースフレームまたは床との間で、手や足、周囲の物品などの意図しない挟まれを防ぐため、ボトムの高さが 32 c m の位置で一旦停止すること。その際、ピッピッと警告音を鳴らす。その後、再度高さの下げ操作を行うと、警告音を繰り返し鳴らし、最低位置まで下降すること。この際、ベッド動作速度が速いモードになっていても低速モードになること。

- ・ コントローラには、故障等を防止するための過電流・過熱等に対する安全対策機能を有すること。
- ・ 電源プラグは、他の機器からのおよび他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、3Pプラグを利用すること。
- ・ 電源コードはキャスターによる踏みつけや不用意な引き抜きに対する強度を考慮し、外形9.2mmのケーブルを使用すること。
- ・ ベッドの動作開始時および停止時には、入居者が感じる衝撃や不快感を軽減するため、緩やかにベッドの動作速度を加速・減速させる制御を行うこと。

(表面処理)

- ・ 主要部分の構造材外側の表面処理は、錆防止および表面強度の確保のため、電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。
- ・ 主要部分の構造材（パイプなど）の内側の錆防止のため、構造材内側の表面処理に電着焼付塗装を施すこと。

(2) 電動ベッド②は以下の要件を備えること

(参考物品 パラマウントベッド エスパシオシリーズ超低床ベッド KA-N1470B)

- ・ 外形寸法は、全長210.9cm、全幅93.9cm、全高55.1cm～96.1cmの範囲内であること。
- ・ 最低床高15.5cm～56.5cmの範囲で垂直昇降可能なこと。
- ・ 背上げ0°～75° 膝上げ0°～30°で可動すること。
- ・ 背・膝の角度、高さの調節が単独で操作できること。各動作は、手元スイッチまたはベッドナビ（別売り）操作によりそれぞれ独立した電動アクチュエータで作動すること。
- ・ 使用者の感電を防ぐため、分割された各鋼板ボトムを等電位接地し、電源ケーブルは保護接地端子（アース端子）を含む3Pプラグとすること。
- ・ 緊急時には、ピンを取外すことにより背ボトムを下げるができること。
- ・ ベッドは、サイドレール受（別売り・オプション品取付孔2箇所を備える）を用いて、ベッド側面中央部にサイドレールを取付けることができること。
- ・ 本ベッドは、ベッドリンクケーブル（別売り）を用いて特定のエアマットレス（別売り）と接続できること。これにより、エアマットレスがベッドの背角度変化を自動で検知し、臀部の底着きを防ぐために、自動でエアマットレスの内圧を調整すること。

- ・ ナースコール中継ユニット（別売り）をナースコールへ接続することで、離床通知、端座位通知、起床通知および見守り通知を行うこと。

（ボトム）

- ・ ボトムは3分割の鋼板ボトムと1分割の樹脂ボトムで構成すること。
- ・ 鋼板ボトムは主材を鋼板とし、成形絞りにより強度を確保すること。また、通気性確保のため、それぞれの鋼板ボトムに複数の通気孔を設けること。
- ・ 背・膝・足の各ボトムは、清拭しやすい面形状とすること。また、背ボトムと膝ボトム、膝ボトムと足ボトムの連結部は、清拭性に考慮したすき間を設けること。
- ・ 背ボトムと膝ボトムの連結部にはギャッチ動作時における体のずれ・腹部圧迫の軽減を図るため、短冊状に構成された屈曲ボトムにより緩やかな曲線を構成し、かつ伸びる機構を有すること。
- ・ 足ボトムは使用者に適したベッドポジションが確保できるよう、2段階の角度調節機能を有すること。
- ・ マットレスのずれ下がり・横ずれを抑制させるため、マットレス止めを備えること。

（メインフレーム）

- ・ サイドフレーム上面はオプション品取付孔8ヶ所（片側4ヶ所）を備える。また、頭側にはIVポール取付孔2ヶ所を備えること。
- ・ 前記のオプション品取付孔は、不安全なすき間が生じることを予防するため、不適切なサイドレール等とベッドの組み合わせを防止したり、不適切な向きや位置にサイドレール等が取付くことを防止する構造とすること。
- ・ ベッドからの乗り降りや移乗が楽に行えるように、ベッド側面中央部を凹型形状とし、かつサイドフレームをベッド幅方向に縮めることができる構造とすること。
- ・ ベッドが物品などに接触した場合、接触した物品及びベッドのボトムやメインフレームなどの傷つき防止のため、サイドフレームに樹脂製サイドバンパーを備えること。
- ・ サイドフレームの樹脂製サイドバンパーは、破損した場合など、単独で交換可能な構造とすること。
- ・ サイドフレームの樹脂製サイドバンパーは、化粧シートを貼付け装飾する。
- ・ ベッドの総幅を狭くできるように、サイドフレームをベッド幅方向に縮めることができる構造とすること。
- ・ フットエンドフレームにサイドレール格納金具を備えること。
- ・ 手元スイッチコネクタを左右のサイドフレーム（左右各1ヶ所）、及びフットエ

ンドフレーム（1ヶ所）に備え、使用環境に応じて手元スイッチ及びベッドナビ（別売り）1つを接続可能とすること。なお、手元スイッチ及びベッドナビ接続位置を変更する際、手元スイッチ及びベッドナビのケーブルがベッド内側の不適切な位置に通され、リンク機構に挟まれて断線・漏電することを予防するため、各手元スイッチコネクタはリンク機構よりベッドの外側に配置されていること。

- ・ 入居者の離床情報、端座位情報、起床情報及び見守り情報を伝達するために、ヘッドエンドフレームに、ナースコールへ接続するためのコネクタを備えること。

（ベースフレーム）

- ・ 角型鋼管で構成され、車椅子等の移乗のしやすさおよび看護時における足の安全確保のため、幅方向の寸法をキャスター取付幅寸法より小さくすること。

（キャスター）

- ・ 車輪径6.5cmとし、ベースフレームに取り付ける。キャスターは4輪とも、首振り・回転が固定できるストッパー付キャスターとすること。

（ヘッドボード・フットボード（木製ボードモダンタイプ））

- ・ 容易に着脱ができ、不用意な外れを防ぐためのストッパーを設けること。
- ・ コーナー、及び中央上部には傷つき防止のための樹脂製バンパーを備えること。
- ・ 表面をオレフィン化粧板（芯材 MDF）、中央部に化粧シートを貼付け装飾すること。
- ・ ボードの中央部に、ベッドナビ格納部を設けること。

（電動アクチュエータおよび電装品）

- ・ 電装品は、他の機器からのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、クラスⅠ機器（保護接地付）とすること。
- ・ 手元スイッチコネクタの電圧は、入居者及び介護職員等の感電に対する安全性確保のため5Vとすること。
- ・ 背・膝の角度、高さ調節は、業務の効率化あるいは症状に応じポジション確保が適切に行えるよう、普通・速いの2段階の速度切り替えができること。速いで設定した場合、背上げ・膝上げの傾斜角度は、最大角度まで背の場合は24秒、膝の場合は10秒で動作でき、高さ調節は41cmの調節量を20秒で動作できること。
- ・ ギャッチ操作時の入居者の圧迫を防ぐため、背・膝ボトムsの角度が、通常の動作中に常に90°以上の角度を確保する制御を行うこと。

- ・ 高さ下げ操作時にはメインフレームとベースフレームまたは床との間で、手や足、周囲の物品などの意図しない挟まれを防ぐため、ボトムの高さが 32 c m の位置で一旦停止すること。その際、ピッピッと警告音を鳴らす。その後、再度高さの下げ操作を行うと、警告音を繰り返し鳴らし、最低位置まで下降すること。この際、ベッド動作速度が速いモードになっていても低速モードになること。
- ・ コントローラには、故障等を防止するための過電流・過熱等に対する安全対策機能を有すること。
- ・ 電源プラグは、他の機器からのおよび他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、3 P プラグを利用すること。
- ・ 電源コードはキャストによる踏みつけや不用意な引き抜きに対する強度を考慮し、外形 9.2mm のケーブルを使用すること。
- ・ ベッドの動作開始時及び停止時には、入居者が感じる衝撃や不快感を軽減するため、緩やかにベッドの動作速度を加速・減速させる制御を行うこと。

(表面処理)

- ・ 主要部分の構造材外側の表面処理は、錆防止及び表面強度の確保のため、電着焼付塗装および粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。
- ・ 主要部分の構造材（パイプなど）の内側の錆防止のため、構造材内側の表面処理に電着焼付塗装を施すこと。

(3) 収納式リクライニングベッドは以下の要件を備えること

(参考物品 アテックス 収納式リクライニングベッド AX-BG570)

- ・ 外形寸法は、ヘッドパイプ、グリップのオプションがついた状態で、全長 190 c m、全幅 90 c m、全高 40 c m（マットレスを含めた）程度とする。
- ・ ベッド本体にヘッドパイプ（AX-BZ570A）及びグリップ（2本組・AX-BZ570B）を付けること。
- ・ ベッド中心部から折りたたむことができ、コンパクトに収納できる機能を有すること。また、マットレス中央部には折りたたみがスムーズにできる素材が使用してあること。
- ・ キャスターは全方向型とし、ストッパー機能が付いていること。
- ・ 背上げは 40 段階ギア程度の機能を有し、最大 80° まで可動すること。
- ・ マットレスの厚みは 10 c m 以上とし、本体ベッドを折りたたんだ時つなぎ目が

ないこと。

- ・ マットレスのカバーはしわがよりにくい素材であること。
- ・ 組み立てが必要な場合は組み立て設置まで行うこと。
- ・ 体重が 90 kg まで使用できる安全使用荷重であること。

(4) 体圧分散マットレス（電動ベッド①用）は以下の要件を備えること

(参考物品 パラマウントベッド® ストレッチグライド® (清拭タイプ) KE-793S

- ・ 外形寸法は、全幅 83 c m 全長 191 c m 厚み 12.5 c m で、電動ベッド①に使用できるサイズであること。
- ・ 本マットレスは優れた体圧分散性、屈曲性、寝姿勢、動きやすさ、端座位時の安定性に配慮した構造であり、かつギャッチベッドの背上げ動作に合わせてマットレス底面側が伸び、ギャッチ動作における体のずれ、腹部圧迫軽減を図る機能を有すること。
- ・ 防水・低透湿加工を施したカバーにより清拭消毒を可能とし、カバーの抗菌加工とともに、感染予防に配慮していること。
- ・ 詰め物はポリエステル繊維とウレタンフォームとの多層構造であり、上層と下層の 2 層に分離可能で、面ファスナーで着脱可能になっていること。
- ・ 詰め物の下層は、適度な体圧分散性、屈曲性、寝姿勢、動きやすさ、背上げ時のズレ抑制など、ギャッチベッドとあわせて使用するマットレスに共通して必要な機能を持つこと。上層は優れた体圧分散性能や背上げ時のズレ抑制・圧迫軽減、端座位時の安定性の機能を持つこと。開口部の広いカバーと、上下 2 層に分かれる中芯構造により、部分交換が可能になっていること。
- ・ 下層は変えず、上層と側地を必要な機能を有するものに変更することでマットレス全体の機能を調整できる製品構造であること。

(カバー)

- ・ カバーは上面と底面から構成されること。詰め物の出し入れとカバー交換を可能とするため、カバーの長手 1 辺が固定で、残り 3 辺が開口するようにファスナーを配すること。ファスナー部からの浸水を防ぐために、ファスナーには止水加工を施すこと。
- ・ 生地はポリエステル繊維とポリウレタンフィルムのコーティングから構成され、防水・抗菌 (MRSA)・難燃・耐薬品機能を有すること。上面と底面が識別しやすいように 2 色の生地を使用していること。
- ・ 上面カバーの生地は内側をポリエステル製ニット、外側をポリウレタンフィル

ムとすることで、生地表面に汚れを留め、容易に汚れを取り去ることができること。

- 底面カバーの生地は外側をポリエステル製織物、内側をポリウレタンフィルムとすること。
- 底面カバーは腰から背にかけて生地をギャザー加工で約10cmたるませ、背上げ時のカバーによる身長方向への引張り力を低減させることで、マットレス底面側が伸びる構造となっていること。
- 持ち運び用に左右両側面に二対(四箇所)の取っ手を配すること。
- 上面カバーの側面に寝位置表示スナップボタンを有し、これに使用者の股関節(大転子)の位置を合わせることで、安全で快適なベッド動作をすることができ、また、マットレスの体圧分散性やズレ抑制の機能を十分に発揮させることができること。

(詰め物)

- 詰め物は上層・下層ともポリエステル繊維とウレタンフォームで構成され、共に難燃機能を有すること。
- 下層はポリエステル繊維をマットレスの全面に配置し臀部にて底面側に湾曲させ、臀部ではその上に、その他の部位ではその下にウレタンフォームを配すること。大腿部は最下層に高硬度のウレタンフォームを配置し、ポリエステル繊維の湾曲を支持すること。
- 下層のポリエステル繊維によって使用者の身体を沈み込みが少なく支持することにより、動きやすさを向上させるとともに、臀部の湾曲がマットレスと身体の接触面積を増やし体圧を低減する。さらに、背部にはスリット加工、臀部には孔加工及びスリット加工を施し、ポリエステル繊維を局部的に変形し易くすることで、体圧分散性と動きやすさを両立させていること。
- 下層のポリエステル繊維を臀部にて湾曲させ、臀部は比較的やわらかくし、大腿部は最下層に高硬度ウレタンフォームを配置して臀部と大腿部の硬さに差を設けた中芯構造と、大腿部にあたるマットレスカバーの底面側の滑り止め加工により、背あげ時の使用者の身体が足側方向にズレる量を低減し、骨盤が立った座位姿勢を取りやすくしていること。
- ポリエステル繊維は、シート状のものを連続的に折りたたみ加工した曲がりやすい構造体の半切品であり、屈曲性に優れていること。臀部では最下層に位置させ、腰部にスリット加工を加えることで背上げ時に底面側が伸びる構造となっていること。
- 上層は、幅方向端部にポリエステル繊維と硬めのウレタンフォームを配し、起き上がり時及び端座位時の安定性を高めていること。幅方向の中央部はスリット加工を施したウレタンフォームの上に、それよりやわらかいウレタンフォー

ムを配し、体圧分散性能と背上げ時のズレ抑制を向上させていること。また脚先にかけて厚さを軽減し、ふくらはぎ以下に傾斜をつけることで踵部の体圧分散性能を向上させていること。

- ・ 上層の幅方向中心の背部及び脚部の最上層のウレタンフォームは、カバーとの間に滑性に優れたシートを配していること。これにより背上げ時には使用者の背部および足部がカバーと共にずれるため、せん断方向の力が軽減すること。

(5) マットレスは以下の要件を備えること

(参考物品 パラマウントベッド エバーフィット C3 KE-613U)

- ・ 外形寸法は、全長 191 c m, 全幅 83 c m, 厚み 10cm で、電動ベッド②に使用できるサイズであること。

(カバー)

- ・ ソフト面カバーとハード面カバーからなり、それぞれの面を識別しやすいように色を分け、ソフト面には製品ロゴ等が印刷され、カバーの片側短手1辺が開口するようにファスナーを配置し、詰め物の出し入れとカバー交換を容易にしていること。
- ・ 生地はポリエステル繊維にポリウレタンフィルムをコーディングした素材で、防水・抗菌 (MRSA)・難燃・耐薬品機能を有し、ソフト面は吸放湿、消臭機能をさらに有すること。
- ・ 快適な寝床内環境と防水性を両立するため、ソフト面の生地は、上記生地に吸放湿する層と湿度のみを通す透湿層を追加した4層構造であること。
- ・ ファスナー部からの浸水を防ぐため、ファスナーに止水加工を施すこと。
- ・ 拭き消毒可能とするため、カバーに防水・低透湿加工を施すこと。
- ・ 汚れを容易に落とすため、カバー生地は内側をポリエステル製ニット、外側をポリウレタンフィルムとすること。
- ・ 持ち運び用に片側側面に1対(2箇所)の取っ手を配置すること。

(詰め物)

- ・ 詰め物について、ソフト面はポリエステル繊維とウレタンフォーム、ハード面はウレタンフォームのみで構成され共に難燃機能を有すること。
- ・ 詰め物は背中、臀部、踵の3か所で構造が異なり、背中と踵は同じ3層構造、臀部は4層構造を有すること。構造が異なるのは、臀部の沈み込みを抑え、寝姿勢をつくるためであること。
- ・ ソフト面2層(臀部のみ3層)、ハード面1層の3層(臀部のみ4層)構造であ

り、ソフト面は高反発、中硬度ウレタンを組合せ、やわらかい触感と体圧分散性、適度な動きやすさを有し、ハード面は高硬度ウレタンにより、底づき防止を有すること。

- ・ ハード面のウレタンフォームには底づき防止のため、高硬度ウレタンを配置し、このウレタンに背、腰、臀部、大腿、踵の5分割で形状が異なる加工を施すこと。背、踵は同形状で緩やかな波形状、臀部は仙骨に沿った波形状、腰と大腿は同形状で直線とし、体圧分散性と屈曲性を向上させること。
- ・ ポリエステル繊維は、シート状のものを連続的に折りたたみ加工した曲がりやすい構造体の半切品であり、屈曲性に優れていること。体重を支える硬さもあるため、サイドエッジに配置し、端座位の安定性を向上させ、膝部にスリット加工を加えることで膝上げ時の屈曲性を向上させていること。

(6) スイングアーム介助バーは以下の要件を満たすこと

(参考物品 パラウントバット スイングアーム介助バー KS-098AG)

- ・ 本製品は、電動ベッド①、電動ベッド②のオプション取付穴に差込み、固定ハンドルを回すことによりベッドにワンタッチで固定することができ、ベッド上での起き上がりやベッドからの立ち上がり、車椅子への移乗等を補助することを目的とした製品であること。スイングアーム部は、使用状況に合わせ、水平方向の角度調節と固定を30°刻みで±120°まで行うことができること。
- ・ ベッドに取付けられる本体とスイングアーム部によって構成され、それぞれをヒンジ部とクラッチ部の上下2ヵ所で連結すること。
- ・ 本体部及びスイングアーム部は鋼管を主材として溶接枠組みされ、隙間に身体が挟まれないように耐薬品性樹脂製のカバーで覆われていること。
- ・ ベッドへの固定は、2本の固定軸をベッドのオプション取付穴に差込み、固定ハンドルを「固定位置」に突き当たるまで回すことで行うこと。また、取外すときは、「解除位置」にカチットはまるまで回すことで行なうこと（ワンタッチ取付け・取外し）。
- ・ スイングアーム部は、握りやすくするために上部にエラストマー製のグリップを備えること。
- ・ クラッチ部は、レバー操作によりスイングアーム部の角度調節と固定を30°刻みで±120°まで行うことができること。更に、誤操作や不意の解除を防止するため、ストッパーを押し上げていないと操作レバーを押せないような機構（ダブルロック構造）を配し、ロックし忘れによる不意な転倒等を予防するため、操作レバーから手を離れた状態でスイングアーム部を回転させると、固定可能な角度で自動的に固定されること（自動固定機能付き角度調節）。

(表面処理)

- ・ 主要部材の表面処理は、構造材の錆防止及び表面強度の確保のため、粉体焼付塗装とすること。
- ・ 平均的な塗装厚みは 40 μ m 以上、色はホワイトアイボリーとすること。

(7) サイドレールオプション受けは以下の要件を満たすこと

(参考物品 パラマウントベッド サイドレールオプション受け KA-N1C00A・B)

- ・ 本製品は、電動ベッド①に取付けることで、ベッド側面中央部にベッドサイドレールおよびサイドサポートの取付けを可能にすること。
- ・ 本製品には左右があり、それぞれオプション受（オプション品取付孔2箇所を備える）、サイドバンパー、取付金具及び固定用ボルトから構成されること。
- ・ オプション品取付孔は不安全なすき間が生じることを予防するため、不適切なサイドレール等とベッドの組合せを防止したり、不適切な向きにサイドレールが取付くことを防止する構造とすること。
- ・ ベッドの総幅を狭くできるように、ベッド幅方向に縮めることができる構造とすること。
- ・ 本製品が物品などに接触した場合、接触した物品及びベッドのボトムやメインフレームなどの傷つき防止のため、樹脂製のサイドバンパーを備えること。
- ・ 樹脂製のサイドバンパーは、破損した場合など、単独で交換可能な構造とすること。
- ・ 樹脂製のサイドバンパーは、化粧シートを貼付け装飾すること。
- ・ 主要部分の構造材外側の表面処理は、錆防止および表面強度の確保のため、電着焼付塗装および粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリー、もしくは3価クロメート白メッキ処理を施すこと。
- ・ 主要部分の構造材（パイプなど）の内側の錆防止のため、構造材内側の表面処理に電着焼付塗装を施すこと。

(8) ベッドサイドレールは以下の要件を満たすこと

(参考物品 パラマウントベッド ベッドサイドレール KS-161G)

- ・ 本製品はベッドのサイドフレームに取り付け、ベッド上からの寝具や身体の落下防止を目的としたものであること。
- ・ 隙間に身体が挟まらないように鋼管を配し、枠組みすること。
- ・ 上部両端部には、樹脂製部品を配して鋼管屈曲部の曲率半径を減らし、ベッド

サイドレール及びベッドのボードとの隙間へ身体が挟まりにくくすること。

- 差込部は樹脂製キャップを配し，取り付け・取り外しがしやすいようにすること。
- 本体枠の表面処理は構造内側の錆防止及び表面強度確保のため，電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とすること。平均的な塗膜厚みは $40\ \mu\text{m}$ 以上とし，色はホワイトアイボリーとすること。